



社会福祉法人 水交会

まつくらだより

第 39 号

〒014-0102
大仙市四ツ屋字小又35-1

社会福祉法人水交会

まつくら

令和4年5月発行

TEL 0187 (66) 1413

FAX 0187 (66) 1407

メールアドレス

E-mail matukura@suikokukai.or.jp



新年度を迎えて

施設長 齊藤 恭子

桜の花も終わり新緑の季節になりました。今年も職員の変動があり二名の方々が入所施設へ転出されました。異動された方々には感謝の気持ちでいっぱいです。ありがとうございました。

まつくらでは、一名の新通所者と新任職員を迎え利用者三十五名、職員十三名で令和四年度をスタートしました。今年度はいよいよまつくら建替が本格的に動き出します。引越先に旧清水水公民館をお借りすることになり、今後作業をしながらの引越の準備等やらなければならぬことが山積ですが、利用者の皆さんが元気に登所し毎日が充実して仕事に取り組めるよう職員一同「ワンチーム」となり頑張って参りたいと思います。今後とも皆様のご指導ご協力を賜りますようお願い申し上げます。



令和3年度末反省会



3月25日、年度末反省会を行いました。肉のさとうさんのお弁当を食べて、午後からはレクリエーションを行いみんなで楽しんで1年の労を労いました。



4月16日まつくら入所式が行われました。今年度は1名の新たな利用者さんが仲間入りしました。これから色々な作業を一緒に頑張っていきましょう。



ありがとうの会

小林施設長、佐藤嶺太さんが異動となりました。これまで色々と指導いただきましてありがとうございました。



どうぞよろしく



また、まつくらで皆さんと一緒に仕事ができることをうれしく思っております。久しぶりにお会いした利用者さんやご家族の皆さんに、温かいお言葉をかけていただき

山崎 正治さん

心から感謝いたしております。これからも利用者さんの心が安心して楽しく毎日生活できるよう、お仕事に励めるよう共に頑張りたいと思いますので、よろしくお願いたします。

お世話になりました



平成二十七年にまつくらへ異動となりましたが、異動初日に利用者さんの作業を頑張る姿を見て、自分も努力していかなければと身の引き締まる思いだった事を今でも覚えております。それから七年間、まつくらの皆さんと一緒に毎日作業に取り組ん

佐藤 嶺太さん

でこられたことは私のかけがえのない思い出です。四月からは後三年鴻巣の里でお世話になりますが、まつくらで学んだことを発揮できるように頑張っていきたいと思っております。まつくらの皆さん、お体に気を付けていつまでも元気に過ごして下さい。七年間本当にありがとうございました。



まだ電話を掛ける度「まつくらの...」とつい出そうになってしまいます。六年間大変お世話になりました。

小林 竜一さん

毎朝私の机にある出席簿に印を付けに来る利用者さんの顔を見ながら挨拶をして話しをするのが日課であり私にとっての毎日の楽しみでした。そして、若くて元気で積極的に動く利用者さんに刺激を受け、自分も若くなりたかったです。六年間、皆様方のお陰で務め終えることが出来ました。本当にお世話になりました。ありがとうございました。

思い出 アラカルト

平成24年～26年度



平成27年度



平成28年度



平成29年度



編集後記

来年には施設の建て替えも控えており、一部まつくらの桜並木もなくなってしまつので表紙で『まつくら桜』をご紹介いたしました。私自身、コロナ禍で自粛を強いられる日々での癒やしになっております。今の建物で過ごす時間もあと一年となりました。みなさんで素敵な思い出を作っていきたいと思ひます。

これからの主な行事

七月	避難訓練
十月	まつくら祭、交通安全教室 研修旅行 もちつき交流会
十二月	クリスマス忘年会
三月	年度末反省会

苦情解決について

令和4年度も職員一丸となり、より良いサービス提供に努めて参ります。利用者・家族の皆様方より、多くのお声をお聞かせ頂ければと思ひます。

○苦情解決責任者 管理者 齊藤 恭子
○苦情受付担当者 補佐サビ管 高橋 正博

令和3年度 苦情受付状況

(令和4年1月～令和4年3月)

- ①ケアの内容に関わる事項……………2件
- ②個人の嗜好・選振に関わる事項……………0件
- ③財産管理・遺産・遺言等……………0件
- ④制度・施策・法律に関わる要望……………0件
- ⑤その他……………0件